

- *取り付ける前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使い下さい。
- *この取り扱い説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管して下さい。
- *この商品もしくはこの商品を取り付けた車輛を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取り扱い説明書も併せてお渡し下さい。

強化シリンダースタッドボルト (削り出しタイプ)	適応車種	商品 No.
	モンキー、ゴリラ('78~) Z 5 0 J 系 50cc ベースエンジン	62143 (純正スタッドボルト長タイプ) 62144 (ロングスタッド、ロングナットタイプ)

この度はデイトナ「強化シリンダースタッドボルト」をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用前には必ずこの取り扱い説明書をよくお読み下さい。また、取り付け前に必ず商品の内容をお確かめ下さい。

なお、万一お気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店にご相談ください。

〈特徴/62143 STD タイプ〉

- ノーマルスタッドボルトと比較して、約 20%引張り強度をアップさせました。
- クロモリ特殊材を総削り出しの上、ねじ部を転造成型しさらに高精度を追求しました。(当社比)
- 純正スタッドボルトと同等寸法で設計してありますので、純正ボルトと同様にご使用いただけます。
(純正スタッドボルト同寸法のコブを設定/クランクケース側へのストッパー)

〈商品内容/62143〉

No	パーツ名	サイズ(mm)	数量	No	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	スタッドボルト (短い側)	188	2	②	スタッドボルト (長い側)	196	2

〈特徴/62144 ロングナット付き〉

- ノーマルスタッドボルトと比較して、約 20%引張り強度をアップさせました。
 - クロモリ特殊材を総削り出しの上、ねじ部を転造成型しさらに高精度を追求しました。(当社比)
 - ロングナット付き(62144)では有効ねじ長さを 1.8 倍としてさらに高トルクでの締め付け、高圧縮に対応させました。
 - 純正スタッドボルト同寸法のコブを設定してあります。(クランクケース側へのストッパー)
- * ロングキャップボルトの為ねじ部を長く設定していますので、純正フェンダーのバラつきによっては、袋ナットと Fフェンダーが接触する場合があります。

〈商品内容/62144〉

No	パーツ名	サイズ(mm)	数量	No	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	スタッドボルト (短い側)	193	2	②	スタッドボルト (長い側)	201	2
③	キャップナット (M 6)	M 6	4				

[取り付け上の注意]

- 5 0 c c 系のシリンダー長さに対応の為、カブ 1 0 0 系ロングシリンダーエンジンには対応していません。
- 本商品取付の詳細な作業内容に関して不明な点は、ホンダ純正のサービスマニュアル等を御参照ください。
- この商品を取り付けるにあたっては、エンジン腰上部分の分解が伴います、設備の整ったオートバイ店もしくは認証工場で専門的な教育を受けた整備士に作業を行なっていただく必要が有ります。専門外の方で詳細がわからない場合は、オートバイ店もしくは認証整備工場へ依頼して下さい。
- 取り付けは確実に行って下さい。また、走行中にネジ部等が緩まないよう、トルクレンチを使って所定トルクで確実に締め付けて下さい。
- 取り付けの際に、強化スタッドボルトの製造上の欠陥等があれば商品をお取替えますが、作業中にクランクケースのねじ穴を潰してしまったり、クランクケースにヒビが入ってしまった等の問題に関しては一切保障できませんので予めご了承ください。
- ボルト、ナット類の締め付けは、必ずトルクレンチを使い、部品サイズに合った所定の締付トルクで行って下さい。
- 取り付けたボルト、スクリュー、ナットは、取り付け後 100km 程走行した時点で必ずトルクレンチを使い、所定トルクで増し締めして下さい。緩んだまま走行しますと事故の原因となり大変危険です。その後は約 500km 毎に必ず点検し、緩んだ箇所等があれば同様の増し締めを行って下さい。
- 走行中に異常が発生した場合には、直ちにオートバイを安全な場所に停車し、異常箇所を点検して下さい。
- この商品は、記載されている適応車種以外の車輛には使用しないで下さい。
- この商品あるいはこの商品を取り付けたオートバイを他の第三者へ譲渡する場合には、必ずこの取り扱い説明書も併せてお渡し下さい。
- この商品は予告なしに仕様等を変更する場合があります。また、本文中にご紹介した商品についても同様です。予め御了承下さい。

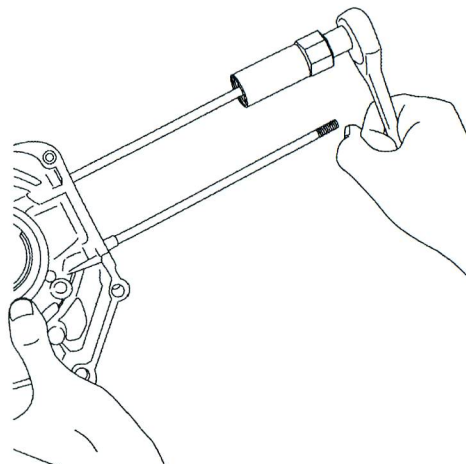
* エンジン自体の分解組み立てに関しては、ホンダ純正のサービスマニュアルやボアアップキット等の説明書、参考書を参照してください。

<スタッドボルトの取り外し方法>

1. スタッドボルトプーラーでスタッドボルトを取り外し、取り付けをします。

* 右記イラストのスタッドボルトプーラーとは、ねじ部では無い部分をつかみ、スタッドボルトを緩めたり締め付けることができる工具です。

* モンキーのスタッドボルトのねじの切っていない場所はφ5.3で細いため、スタッドボルトプーラーはφ5.5又はφ6用を使用します。
(φ6ではすべりますので、工具を少し斜めにしてローラーを引っ掛けます)



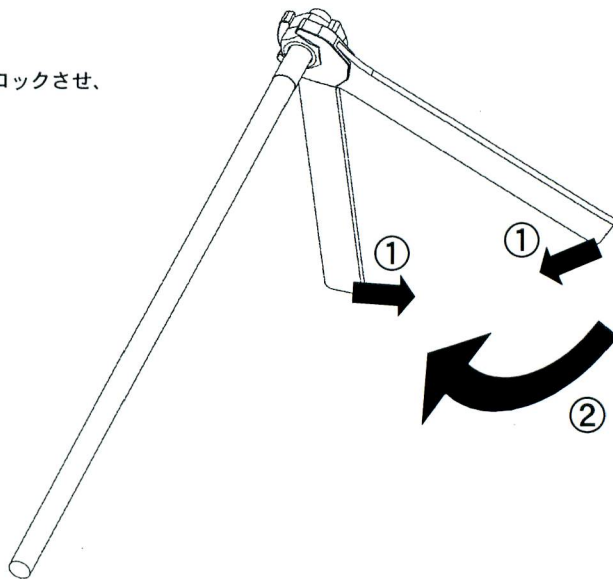
2. ダブルナットでの取り外し方

M6の六角ナットを2個用意します。

①の様にナット同士を締め付ける方向に回し、食い込ませてロックさせ、

②の様と一緒に回して緩めます。

* 片ロスパナ又は、めがねレンチで作業しますがめがねレンチの方が滑ったり、なめたりし難いです。



<スタッドボルトの組み付け時の注意点>

3. スタッドボルトのこぶが有る側がクランクケース側になります。

* 純正同様にこぶの部分がクランクケースへの締め付けのストッパーになっています。

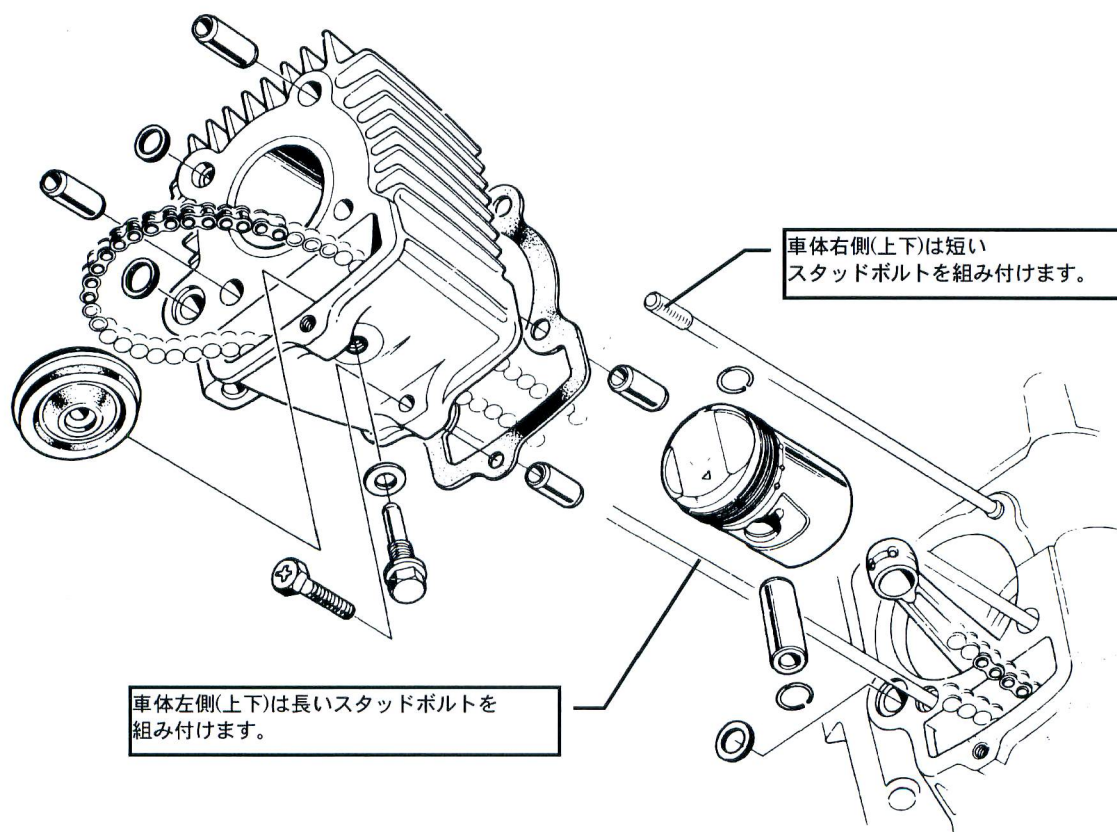
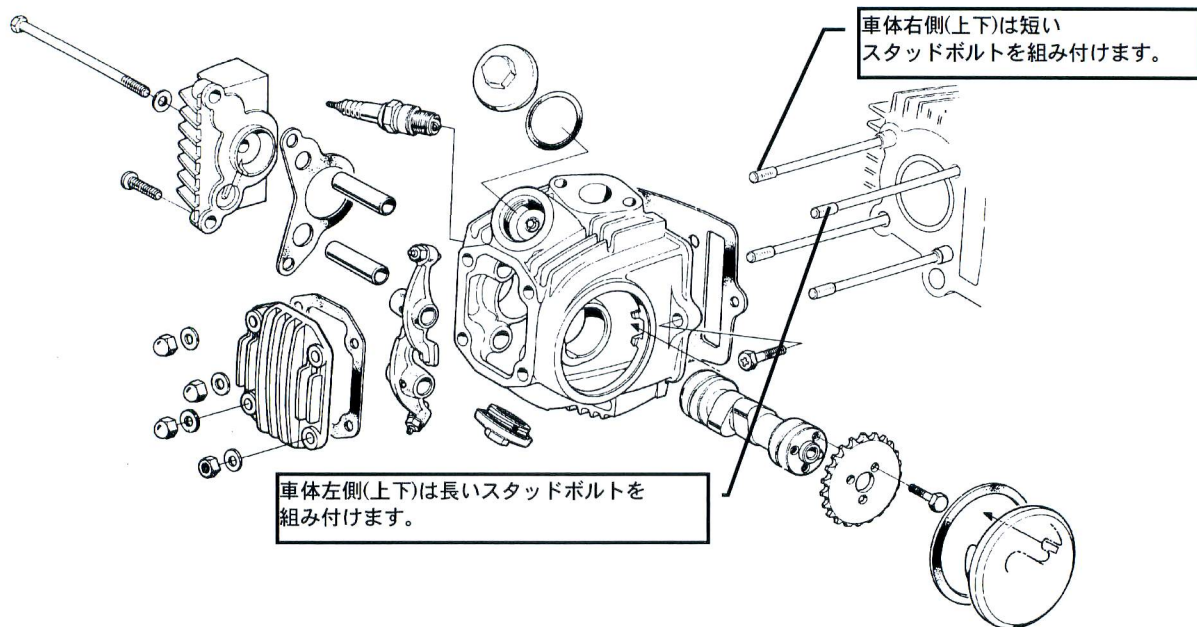
4. 組み付ける位置は下記です。

エンジン右側 = 短いスタッドボルト

エンジン左側 = 長いスタッドボルト

で組み込みします。

部品名称	締め付けトルク(N・m)	部品名称	締め付けトルク(N・m)
5 mmボルト、ナット	4.5 ~ 6	5 mmスクリュー	3.5 ~ 5
6 mmボルト、ナット	8 ~ 12	6 mmスクリュー	7 ~ 11
8 mmボルト、ナット	18 ~ 25	6 mmフランジボルト、ナット	10 ~ 14
10 mmボルト、ナット	30 ~ 40	8 mmフランジボルト、ナット	24 ~ 30
12 mmボルト、ナット	50 ~ 60	10 mmフランジボルト、ナット	35 ~ 45



株式会社 **デイトナ** 〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805

©デイトナ商品についてのご質問、ご意見は、「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955までお願い致します。